



プレスリリース

草間 喆雄

2018年6月2日(土)～6月30日(土)

開廊時間 10:00am～6:00pm

レセプション：6月2日(土) 4:30pm～6:30pm



現代美術艸居では草間喆雄個展を開催致します。ファイバーアートの黎明期よりテキスタイルを用いた作品の制作を続けてきた草間は、空間性のある立体的造形や、平面と立体を横断する作品でファイバーアートの可能性を押し広げてまいりました。

50～60年代の欧州で生まれた、用途性から脱却したテキスタイルアートの新しい潮流はアメリカへと広がり、ファイバーアートとして新しい展開を迎えます。大学卒業後の草間は、レノア・トニーなど革新的な作家の動向に触れ渡米を決意、70年代を通してその芽吹きを渦中で体験しました。帰国後ファイバーアートの旗手として、国内外で様々な展覧会、コンペティションに参加し、高い評価を得てきました。

構造、スケールの点で、美術館などと異なる空間、特に公共空間への作品の展開にも力を入れており、鑑賞者が空間構造を改めて再認識したり、空間そのものを再構築してしまうような大胆な作品が多数公开展示されています。

近年、より立体的な表現を求めて、樹脂やステンレスに直接糸を巻きつけるコイリング技法を用いて、「OPTICAL ILLUSION」というコンセプトのもと作品制作しており、今展では新作20点を出展致します。黒色アクリル板の一端から生え出てきたような色とりどりのファイバーが、もう一端へと向けて、うねり、捻られながら流れを生み、単色の線でありながら多彩な面を構成し、角度によって様々な表情を見せる、緊張感のある造形作品群です。

弊廊では初の個展になります。是非ご高覧頂けますようご案内申し上げます。

草間喆雄, 「Flow-V」
2018, レーヨン糸, ステンレス, プラスチック
H120 x W35 x D20cm/ H48 x W14 x D8 in.

草間 喆雄

1946年東京都生まれ。ユタ大学芸術学部助教授、成安女子短期大学教授、岡山県立大学教授を歴任。現在、岡山県立大学名誉教授。紺綬褒章。ベルリブ美術館(チューリッヒ)、東京国立近代美術館工芸館(東京)、国立国際美術館(大阪)、京都市美術館(京都)、他収蔵。

「草間喆雄」展は6月2日(土)から6月30日(土)まで。
現代美術 艸居 京都市東山区古門前通大和大路東入元町 381-2にて展示。
開廊：火～土、6月3(日) 10:00AM～6:00PM。

お問い合わせは、藤田裕一 info@gallery-sokyo.jp 又は 075 746 4456 までお願いいたします。